

JUN

8

YMCA  みつかる。
つながる。
よくなっていく。



2025年度 YMCAせとうち

倉敷野外活動 6月のご報告

参加者：38名、スタッフ：1名、ボランティアリーダー：16名



6月の活動は倉敷市自然の家で「アウトドアクッキング」に挑戦しました。

朝からテンション高く、バスの中も元気いっぱい。外にも響いているのではと思うくらい元気な声で歌を歌ったり、ゲームで盛り上がりました。

到着後、早速アウトドアクッキングに挑戦です。

今回は、お肉野菜を串に刺したり、キーマカレーを作りました。「どれくらいの大きさにする？」とお肉を小さく切ったり野菜を串に刺したりと、それぞれ色々な串を準備。

そしてキーマカレーでは、玉ねぎをみじん切りにしたり、串で余った野菜を細かく切って、メスティンにいれていました。「どんなものが出来るかな？」とわくわくしながら、BBQコンロで焼いていきます。

「美味しい匂いがしてきた」とあちらこちらで、お肉が焼けた匂いや、カレーの匂いなどがしてきます。

約1時間かけて完成。部屋に入り、グループごとに食べていきます。



今月の隊長

かまぼこリーダー



「めっちゃ美味しい!」「最高～」とみんな笑顔で、パクパクと口の中に入っていきます。

しっかり食べたあとは、おやつにマシュマロタイム。火であぶり中がトロトロのマシュマロが出来上がり。ビスケットに挟んで食べて、みんな大満足でした。

片付けをした後、それぞれグループタイムに突入。森の中に入り、自分たちの基地を作り、パーティーをしているグループや、広場で鬼ごっこなどを行っているグループなど、時間いっぱい楽しいことをしていました。

振り返りでは、「自分がされてうれしいこと」について、話をすると「みんなで協力しておいしい料理が作れた。」「ピンチになったときに助けてくれた」と色々な思いを伝えてくれました。

【担当ディレクターより】

今月は、グループみんなでクッキングに挑戦しました。自分のことだけでなく、誰かの為に一緒になって作る姿はとても素敵で、同時に思いやりを持ちながらの行動が見れました。特に高学年は、他のグループのBBQコンロの火の調節も自ら動いてしてくれて、嬉しい光景でした。来月は「魚つかみ」です。命の大切さを改めて感じながら活動をしていきます。

担当ディレクター：三ツ橋武志（ジェット）